

平成29年度「全国学力・学習状況調査」(国)、
「確かな学力の伸長を図る調査」(市)の結果分析

中学校第3学年・国語

東久留米市立南中学校

◇結果分析

＜正答数分布から＞

【全国学力・学習状況調査】

国語Aの平均正答率は、全国と比べて3.2ポイント高い。東京都の平均と比べても2ポイント高い。中央値はそれぞれ1ポイント上、同ポイントであった。国語Bの平均正答率は全国と比べて6.3ポイント高い。東京都の平均と比べても5ポイント高い。中央値はそれぞれと比べて1ポイント高い。

＜観点別結果から＞

【全国学力・学習状況調査】

国語Aの「話すこと・聞くこと」は、全国平均より3ポイント高く、東京都の平均より0.2ポイント高い。「書くこと」は全国よりも4.3ポイント高く、東京都より4ポイント高い。「読むこと」は、全国より2.9ポイント高く、東京都よりも0.4ポイント高い。「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は、全国より2.7ポイント高く、東京都よりも2.1ポイント高い。国語Bの「話すこと・聞くこと」は、全国より9.9ポイント高く、東京都よりも8.4ポイント高い。「書くこと」は全国より11ポイント高く、東京都より9ポイント高い。「読むこと」は、それぞれ4.3ポイント、3.4ポイント高かった。

【確かな学力の伸長を図る調査】

観点1では全国比より2.9ポイント低く、観点2では2.47ポイント高く、観点3では4.95ポイント高く、観点4では6.97ポイント高く、観点5では3.65ポイント高かった。

＜領域別結果から＞

【全国学力・学習状況調査】

「読むこと」は、学習指導要領の領域1ウが全国比より1.3ポイント低かった。また1オも全国比1.1ポイント上にとどまった。2ウは全国比より5.9ポイント上であった。1ウ、1エはそれぞれ6.1ポイント、7ポイント上であった。

【確かな学力の伸長を図る調査】

領域Ⅰでは全国比より2.5ポイント高く、領域Ⅱでは3ポイント高く、領域Ⅲでは7ポイント高く、領域Ⅳでは3.7ポイント高かった。

◇課題

○「読むこと」特に説明文に時間がかかる生徒がいるので、きちんと論旨を追う力が必要である。長文や少し難解な文章には、苦手意識がある。説明文の長文問題に対する取組が必要である。意味段落に分けたり、重要な言葉や論旨に線を引かせたりしながら、整理して読む力を付けていく。さらに文章全体を通読し作者の主張が読み取れるように、ワークシートを使い説明文の構成を書かせる。

平成29年度「全国学力・学習状況調査」(国)、
「確かな学力の伸長を図る調査」(市)の結果分析

中学校第3学年・数学

東久留米市立 南 中学校

◇結果分析

＜正答数分布から＞

【全国学力・学習状況調査】

数学Aについては全国平均より9.4ポイント高く、都平均より8ポイント高かった。中央値は全国平均や都平均に対して3ポイント高かった。また、数学Bについては全国平均より5.9ポイント高く、都平均より4ポイント高かった。中央値は1ポイント高かった。

＜観点別結果から＞

【全国学力・学習状況調査】

数学的な見方・考え方については数学Bでは全国平均より4.7ポイント高く、都平均より2.7ポイント高かった。数学的な技能については数学Aでは全国平均より9.1ポイント、都平均より7.4ポイント高く、数学Bでは全国平均より12.4ポイント、都平均より9.2ポイント高かった。数量や図形などについての知識・理解では数学Aでは全国平均より8.8ポイント、都平均より7.6ポイント高く、数学Bでは、全国平均より4.5ポイント、都平均より4.7ポイント高かった。

【確かな学力の伸長を図る調査】

数学への関心・意欲・態度は、全国得点率より3.9ポイント低かった。しかし、数学的な見方・考え方では7.8ポイント、数学的な技能では9.6ポイント、数量や図形の知識・理解では7ポイント高くなっている。

＜領域別結果から＞

【全国学力・学習状況調査】

数と式では数学Aは全国平均より9.8ポイント、都平均より7.5ポイント高く、数学Bでは全国平均より5.5ポイント、都平均より3.6ポイント高かった。図形では数学Aは全国平均より9.8ポイント、都平均より8ポイント高く、数学Bでは全国平均より6.7ポイント、都平均より4.2ポイント高かった。資料の活用の分野では数学Aでは、全国平均より6.6ポイント、都平均より5.6ポイント高く、数学Bでは全国平均より2.9ポイント、都平均より2.3ポイント高かった。

【確かな学力の伸長を図る調査】

領域別得点率では全国平均より数と式で9.3ポイント、図形で8ポイント、関数で9ポイント、資料の活用で6.1ポイント高かった。

◇課題

○確かな学力の伸長を図る調査における数学への関心・意欲・態度が唯一平均よりやや低いが、その他の項目は全国や都の平均に比べ10ポイントに迫るほど高く、生徒の授業や学習に臨む姿勢が積極的であることが分かる。しかし、文章を読み取って理解し、数学的にとらえ考察することや説明問題や証明問題などの発展的な問題に苦手を感じている生徒もいる。問題としっかりと向き合い、慣れさせると共に、論証については、論理的に考察する力を伸ばすため筋道を的確に類推させ、記述する指導の充実を図る。